

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394400010
事業所名	グループホームじぶんち

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	○
	町内会に入会している。開設以来地域との関係が密で地区の祭りや、文化祭、防災訓練に参加したり、ホームの行事に招待して交流を深めている。散歩時に挨拶したり野菜を頂く事も多い。子供110番の指定をうけており、夏休みや冬休みに児童が遊びに着たり、中学生がホームの行事に参加してくれている。	
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	○
	併設の小規模多機能ホームと合同で開催している。運営基準85条の規定どおり運用されている。議題はホームの現状と課題、相談、新たな入居者から感想、要望を直接聞いてもらっている。参加者からは質問、助言を受けサービスの向上にいかしている。	
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	○
	市役所には月に1, 2回出かけ報告や相談を行っている。今年担当者が変わり新たな関係を築くのに時間がかかった。運営推進会議には出席してもらっているが欠席の時もある。区長の関心が高く運営推進会議に参加する事がある。	
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	○
	2月、9月定期的に家族会を開催し、家族同士の交流やスタッフとの交流の場としている。運営推進会議では新しい入居者の意見を直接役員に聞いてもらっている。意見箱はあるがあまり利用されず、家族面談や訪問時管理者が直接話しを聞くことが多い。	
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。